

活動報告

平成29年度 JA 新潟県厚生連  
リハビリテーション技術者協議会学術活動

三条総合病院、リハビリテーション科；理学療法士

お ぐろ たか お  
小黒 孝夫

新潟県厚生連リハビリテーション技術者協議会には理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・マッサージ師の4職種が在籍し、2017年10月現在、15病院8老健施設及び4訪問看護ステーションに267名が勤務しております。

協議会では、新人教育および年代別研修システムの充実を目指しています。新卒3年目までは、技術者研修会にて症例報告を課し、日々の業務の中でも厚生連統一の教育プログラムにて支援を開始いたしました。プリセプターの養成も必要となり、内部研修会として開催させていただきました。職種の研修会でも専門技術の向上を目指し、多くの参加が得られています。

地域包括ケアシステム構築に向け、アウトカムな評価の導入や医療から介護への誘導が進むと考えられます。リハビリテーションの多様化・細分化も進み、患者のニーズも変化してきています。これらに対応していくためにも、新しい知識や技術の習得、研鑽を目的として、今後とも内部研修・外部研修を充実させていきたいと思っています。

以下、平成29年度の各研修会の活動内容を示します。

1. 内部研修

○リハビリテーション新人研修会

日時 平成29年4月15日（土）

会場 長岡中央総合病院 リハビリテーション科

講義 「リハビリテーションとコンプライアンス」  
「新潟県厚生連リハビリテーション科の概要」  
「施設基準と診療点数について」  
「医療安全と感染対策の基礎」

講師 三条総合病院リハビリテーション技師長 小黒 孝夫  
長岡中央総合病院リハビリテーション技師長 廣井 鶴輝  
参加者 5名

○リハビリテーションプリセプター研修会

日時 平成29年9月3日（日）

会場 長岡中央総合病院 講堂

講義 「教育研修プログラムについて」  
「新人研修プログラムの説明・取り組み状況の紹介」

講師 教育ワーキンググループ  
(高頭美恵子、本間 宏彰、立石 敦子、角張 勲、梅田 貴)  
参加者 48名

○リハビリテーション技師長・主任研修会

日時 平成29年7月29日（土）

会場 長岡中央総合病院 検診棟会議室

講義 「リハビリテーション職における管理運営～経験から考えること～」

講師 なおか生協診療所 早川 昭先生  
参加者 22名

○理学療法士研修会

日時 平成29年6月4日（日）

会場 長岡中央総合病院 講堂

講義・実技 「自分の可能性を最大限に生かす～脳と心と体のセルフメンテナンス～」

講師 一般社団法人 セルフアドヴァンス協会 代表理事 水科江利子様  
参加者 71名

○言語聴覚士研修会

日時 平成29年7月22日(土)

会場 新潟医療センター 講堂

講演 「自動車運転再開における神経心理学検査の判定基準と実車実習までの流れ」

講師 新潟リハビリテーション病院 言語聴覚士 佐藤 卓也様

参加者 28名

○作業療法士研修会

日時 平成29年10月14日(土)

会場 新潟医療センター 講堂

講義 「退院支援・生活支援について～作業療法士に期待されている役割を理解しよう～」

講師 新潟県介護支援専門員会 副会長 藤本 綾子様

グループワーク

「各施設で行っている退院支援・生活支援についての情報交換、今後の課題について」

参加者 38名

○リハビリテーション技術者研修会

日時 平成29年11月12日(日)

会場 長岡中央総合病院 講堂・健診棟会議室

講演 「呼吸リハビリテーションの周辺」

講師 新潟医療福祉大学 理学療法学科 准教授 椿 淳裕様

会員発表

座長 上越総合病院リハビリテーション技師長 猪爪 一也

- 1) 「当院におけるレスキュー薬自己管理への取り組み」  
柏崎総合医療センター 理学療法士 丸山 辰徳
- 2) 「当院の地域包括ケア病棟における院内デイケア導入の取り組み～専従理学療法士としての役割～」  
村上総合病院 理学療法士 野口 綾利
- 3) 「当院におけるリハビリスタッフ病棟配置の実績報告」  
柏崎総合医療センター 作業療法士 松井 佳哉
- 4) 「家族のために“大海(だいかい)を作る”という大切な作業を再獲得した事例」  
村上総合病院 作業療法士 平野 和行
- 5) 「心臓リハビリテーション介入により再入院を予防できた一症例」  
糸魚川総合病院 理学療法士 坂田 秀平
- 6) 「舌の麻痺の評価方法についての試案」  
小千谷総合病院 言語聴覚士 片桐 啓之

新人会員発表

座長 上越総合病院 岡田 洋平主任 小日向由江

- ① 「右片麻痺患者における central pattern generator の賦活を目的とした装具の選定」  
村上総合病院 理学療法士 山田 匠
- ② 「OPLL を呈した症例の退院後の生活を考える」  
村上総合病院 理学療法士 山内 勇人
- ③ 「歩行時の疼痛によって歩容が悪化した右膝蓋骨骨折の1症例～右立脚後期の問題点に着目して～」  
村上総合病院 理学療法士 加藤 歩
- ④ 「作業を用いた介入により、クライアント中心の実践が可能となった症例」  
村上総合病院 作業療法士 渡邊 仙将
- ⑤ 「トイレ動作をきっかけに自分らしさを取り戻した症例～生活行為向上マネジメントを用いて～」  
瀬波病院 作業療法士 袖山 悠生
- ⑥ 「家事・畑仕事の役割を再獲得した脳梗塞による高次脳機能障害を呈した症例」  
小千谷総合病院 作業療法士 高野七菜子
- ⑦ 「独居で病識の低下を呈した患者に MTDLP を利用し、生きがいの再獲得を目指した事例」  
小千谷総合病院 作業療法士 倉嶋うらら
- ⑧ 「注意障害をきたした脳梗塞患者の歩行獲得に向けて」  
小千谷総合病院 理学療法士 小山 美咲
- ⑨ 「内包後脚のラクナ梗塞により重度片麻痺を呈した1症例～非麻痺側の過剰な努力に対して～」  
上越総合病院 理学療法士 山岸 葵
- ⑩ 「跛行が残存した1症例」  
上越総合病院 理学療法士 大関 奏
- ⑪ 「早期に興味活動の介入を行った1症例～満足度が低評価になる要因について」  
上越総合病院 作業療法士 西脇 真生
- ⑫ 「脳梗塞により伝導失語を呈し、退院後の QOL について考えさせられた症例」  
上越総合病院 言語聴覚士 高橋 裕香

- ⑬「ラクナ梗塞により認知機能低下を呈した自動車運転再開希望の症例」  
上越総合病院 言語聴覚士 阿部 健汰
- ⑭「左小脳出血後の運動失調を呈した症例の、在宅復帰に向けた目標設定と環境調整～家屋訪問を経験して～」  
糸魚川総合病院 理学療法士 山本奈津美
- ⑮「左大腿骨頸部骨折後、人工骨頭挿入術を施行した症例～退院にあたりゴール設定を見直した症例～」  
糸魚川総合病院 理学療法士 久保田裕樹
- ⑯「高位脛骨骨切り術後、膝の違和感により歩行障害を呈した症例」  
糸魚川総合病院 理学療法士 小山 良介
- ⑰「復職を含めた目標の再設定に難渋した脳梗塞の1症例」  
糸魚川総合病院 言語聴覚士 小林 沙世

座長 けいなん総合病院 早津 宗吾

- ⑱「症状が再燃した左肩関節周囲炎の1例～生活・活動面に着目した考察～」  
佐渡総合病院 理学療法士 小田 優貴
- ⑲「右足関節外果骨折術後症例～歩行に着目して～」  
佐渡総合病院 理学療法士 瀬沼 大地
- ⑳「進行性球麻痺型 ALS の1例～発症から進行期の関わりを通して～」  
佐渡総合病院 言語聴覚士 永野 志歩
- ㉑「患者家族の強い思いが過度な要望につながり、チームアプローチに難渋した1例」  
佐渡総合病院 言語聴覚士 倉田 峻希
- ㉒「脳梗塞を発症し施設入所後、車椅子生活となり、施設内歩行獲得に難渋した症例」  
介護老人保健施設さど 理学療法士 山我 怜史
- ㉓「右橈骨頭骨折を呈した患者に対する作業療法」  
柏崎総合医療センター 作業療法士 平澤 茜
- ㉔「進行性疾患症例に対する ST の関わり方 ～心理的支持・実用的コミュニケーションに着目して～」  
柏崎総合医療センター 言語聴覚士 高原 瑞希
- ㉕「状態悪化する中で MTDLP を使用し活動意欲維持に関わった症例」  
三条総合病院 作業療法士 金井美乃里
- ㉖「他職種と連携しながら ADL の向上を図ったレビー小体型認知症の1例」  
新潟医療センター 作業療法士 小野塚 咲
- ㉗「在宅生活を見据え、継続的な評価と他職種との連携の重要性を学んだ症例」  
新潟医療センター 作業療法士 大岩 優花
- ㉘「注意機能低下を呈した患者に対し、移乗動作獲得を目指した作業療法経験」  
新潟医療センター 作業療法士 土屋 美穂
- ㉙「ADL 場面への直接的な介入により、麻痺側上肢の使用頻度が増加した症例」  
新潟医療センター 作業療法士 板垣 真子
- ㉚「義足作製が身体機能・QOL 向上に繋がった80歳代前半下腿切断の症例」  
けいなん総合病院 理学療法士 今井 元康
- ㉛「リハビリ見学・退院前訪問を通じて在宅復帰へと繋がった症例」  
けいなん総合病院 理学療法士 小西 結女
- ㉜「染色体異常（5p 欠失症候群）による運動発達遅滞の小児患者への介入～靴型装具の代替品の作製～」  
けいなん総合病院 理学療法士 森 美智
- ㉝「認知症患者に対する運動療法の工夫～歩行の自立を目指して～」  
介護老人保健施設はねうまの里 理学療法士 目黒 実咲
- ㉞「登山に向けて早期から積極的なアプローチが必要だったと感じた症例」  
あがの市民病院 理学療法士 網嶋 香澄

参加者 141名

## 2. 外部研修

第52回日本理学療法士学会大会（千葉県千葉市）

平成29年5月12日（金）～5月14日（日）

山本奈津美（糸魚川総合病院）	丸山 辰徳（柏崎総合医療センター）
丸山 潤（小千谷総合病院）	高野裕太郎（新潟医療センター）
長谷川俊輔（村上総合病院）	

第36回関東甲信越ブロック理学療法士学会（長野県長野市）

平成29年9月23日（土）～9月24日（日）

目黒 実咲（けいなん総合病院）	森山 洋平（長岡中央総合病院）
坂内 将貴（新潟医療センター）	高橋 祐太（新潟医療センター）

第52回日本理学療法士協会全国学術研修大会（石川県金沢市）

平成29年10月20日（金）～10月21日（土）

小山 良介（糸魚川総合病院）	岡田 洋平（上越総合病院）
高野 雄貴（柏崎総合医療センター）	長沼 克（新潟医療センター）
小田 優貴（佐渡総合病院）	

第51回日本作業療法士学術大会（東京都）

平成29年9月22日（金）～9月24日（日）

吉田 美帆（糸魚川総合病院）	西脇 真生（上越総合病院）
檜出 祥隆（柏崎総合医療センター）	高野七菜子（小千谷総合病院）
廣井加緒梨（長岡中央総合病院）	早津 安子（長岡中央総合病院）
中嶋 優太（新潟医療センター）	鈴木 倫子（あがの市民病院）
渡邊 仙将（村上総合病院）	近藤 中也（佐渡総合病院）

第18回日本言語聴覚学会（鳥根県松江市）

平成29年6月23日（金）～6月24日（土）

高橋 裕香（上越総合病院）	山口 恵（長岡中央総合病院）
倉田 峻希（佐渡総合病院）	

第41回日本高次脳機能障害学会（埼玉県さいたま市）

平成29年12月15日（金）～12月16日（土）

片桐 啓之（小千谷総合病院）

第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会（千葉県千葉市）

平成29年9月15日（金）～9月16日（土）

我妻 健二（上越総合病院）	坂牧 圭太（糸魚川総合病院）
---------------	----------------

(2017/11/30受付)